

質問タイムもあるよ！
いっぱい聞いてみよう！



青谷上寺地遺跡から出土した鳥類の骨とナスカの地上絵に描かれた鳥を題材に、科学する楽しさ・難しさについて考えます。

鳥取県立博物館 科学講演会

サイエンスレクチャー

遺跡の鳥のサイエンス

鳥取市・青谷上寺地遺跡の骨から
ペルー・ナスカの地上絵まで

平成29年

8月6日 日 参加無料
14:00~16:00

会場 鳥取県立博物館 講堂 (定員 250名)

申込不要 当日直接会場へお越しください。

対象：小学生～一般 (小学生以下は保護者同伴)

問合せ 主催 / 鳥取県立博物館 (鳥取市東町 2-124)
TEL 0857-26-8044 FAX 0857-26-8041

最新情報はホームページで！

URL: <http://www.pref.tottori.lg.jp/museum/> [鳥取県立博物館](#) [検索](#)

右写真…現生アホウドリの骨と青谷上寺地遺跡から出土したアホウドリ科の骨を用いた加工品



10cm

講師

えだまさき
江田 真毅 氏

北海道大学総合博物館 講師

考古鳥類学者が
鳥取にやってくる！

筑波大学人文学類で考古学を、東京大学大学院農学生命科学研究科で生態学を、九州大学大学院比較社会文化研究院で分子生物学を学び、鳥取大学医学部では解剖学教育に携わる。2012年4月より現職。各分野の視点・手法を取り入れながら、主に遺跡から出土した鳥の骨を研究している。モットーは「目的のためには(良い意味で)手段を選ばない」「レモンを手に入れたらレモネードを作る」